

一般質問発言通告項目一覧表

(平成20年第2回越前市議会定例会)

順位	通告者	発言の項目	答弁を求める者
1	福田 往世	<p>1 「中心市街地活性化」計画と将来のまちづくりについて</p> <p>2 職員の交流について 横浜市との職員交流について</p> <p>3 越前市の公民館制度について</p>	<p>市長 建設部長</p> <p>市長 総務部長</p> <p>教育長</p>
2	玉川 喜一郎	<p>1 市長の政治姿勢について 道路特定財源の一般財源化について 市のホームページについて 北陸新幹線の状況について 市長の考え方、在来線について 南越駅整備の地元負担は。</p> <p>2 仁愛大学について 今日までの補助金の経過について 当初の協定項目と現在の協定項目 3億円の根拠は。(にぎわいゾーンの創出・中心市街地の活性化) 敦賀ガスグループより拋出の考え方は。</p> <p>3 市環境基本計画について 一人一人の二酸化炭素排出削減の啓発運動について 一人一日の削減量について 各家庭の取り組みについて</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>
3	伊藤 康司	<p>1 地域街づくりについて ・ 今後のスケジュールについて ・ 最終的に景観条例を策定するのか。</p> <p>2 新庁舎建設について</p>	<p>建設部長</p> <p>市長</p>
4	大久保 恵子	<p>1 吉野瀬川ダムについて 現在不要となっている榊谷ダムの工水に加え、吉野瀬川ダムの本体がこのまま着工すると、新たに不要な工水8,000トンが出てくる。将来にわたっての財政負担や環境への負荷を考え、治水ダム一本での見直しを。</p> <p>2 各校に食育推進員の配置を。 国の食育基本計画や越前市の食育推進計画を総合的、効果的に推進するために、各校に食育推進員を配置しては。(地場食材の発注調整、給食残渣による学校花壇や菜園等も含め)</p>	<p>市長</p> <p>教育長</p>

順位	通 告 者	発 言 の 項 目	答弁を求める者
5	前 田 修 治	<p>1 後期高齢者医療制度について 制度発足にあたり、多々ある問題点での市長の見解は。</p> <p>2 中心市街地活性化基本計画について 今日までの活性化取り組みの総括は。 市民が中心市街地に関心を持ち、誰もが利用できる環境整備を。</p> <p>3 妊婦検診の助成拡大について 妊婦検診の助成回数を増やす考えは。 里帰り出産など、県外の病院でも利用できるように。</p>	<p>市 長 市民生活部長</p> <p>市 長 建設部長</p> <p>市 長 福祉保健部長</p>
6	吉 田 慶 一	<p>1 入札制度の見直しについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年提案した請負価格に最低制限価格の導入の進捗状況 ・ 下請けが発生する場合の最低下請け価格を入札条件の中に取り入れ、下請け業者を保護する。 <p>2 高齢化社会の対策として公園に木製遊具の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 知多半島の東浦町に設置されている木製遊具の視察の実施 ・ 中央公園か式部公園にテストとして木製遊具を設置 ・ 地元の木材や間伐材を利用して伝統産業に大きく貢献 ・ 要介護老人の減少や認知症予防への大きな効果 <p>3 市民バスについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 65歳以上の高齢者で免許証返納したとき有効期限までしか市民バスの無料券があたらないが、免許証返納者を増やしていくためにも、有効期限を過ぎても無料券を配付できないか。 ・ 高齢化社会に備えて市民バスの増強 郊外6路線の週2回の運行とバス停増強の見直し 民間路線が運休する土日の路線を土日いずれかを市民バスで補えないか。 <p>4 温暖化対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年提案した屋上緑化、屋根や窓ガラスの特殊塗材等の省エネ工法を公共施設から積極的に導入するよう提案したが、その後の進捗状況 ・ 教育委員会、住宅建築、産業経済、その他の部署での取り組み 	<p>企 画 部 長</p> <p>福祉保健部長 産業経済部長</p> <p>企 画 部 長</p> <p>教 育 長 産業経済部長 建設部長</p>

順位	通 告 者	発 言 の 項 目	答弁を求める者
7	題 佛 臣 一	<p>1 都市計画道路 戸谷片屋線道路改良事業について 現在までの進捗状況は。</p> <p>2 吉野瀬川河川改修事業について 現在までの進捗状況は。</p> <p>3 福井鉄道福武線存続について 越前市としての今後の取り組みは。</p> <p>4 中心市街地活性化について 今後の取り組みについて</p>	<p>市 長 建 設 部 長</p> <p>市 長 建 設 部 長</p> <p>市 長 企 画 部 長</p> <p>市 長 建 設 部 長</p>
8	城 戸 茂 夫	<p>行財政改革の推進 市職員数と職員給与、福利厚生等について 服間小学校と南中山小学校の給食設備について 学校再配置と学校耐震化について 広聴制度の確立について 福井鉄道福武線の存続問題について</p>	<p>市 長 副 市 長 教 育 委 員 長 教 育 長 企 画 部 長 総 務 部 長</p>
9	関 利 英 子	<p>1 環境負荷の少ない社会づくり ・ 家庭でできる温暖化対策 ・ 車に頼り過ぎない社会への転換 ・ 市環境計画の実践について</p> <p>2 女性に優しいまちづくりについて ・ 若年家庭に対する公費負担の拡大と費用負担の軽減</p> <p>3 多重債務に対する取り組み ・ 自殺者の増加問題の解消 ・ 金融教育の取り組み強化</p> <p>4 地上デジタル放送の受信対策 ・ 経済弱者に対する支援対策 ・ 地域相談・対策センター設置 ・ 自治体負担の考え方 ・ 地域間の情報格差について（受信障害）</p>	<p>市 長 市 民 生 活 部 長</p> <p>市 長 福 祉 保 健 部 長</p> <p>市 長 市 民 生 活 部 長</p> <p>市 長 企 画 部 長</p>

順位	通 告 者	発 言 の 項 目	答弁を求める者
10	三田村輝士	<p>1 予算編成について 実践プログラム（総合計画）との整合性について 包括的枠配分方式予算の導入について インセンティブ予算の仕組みについて 行政評価システムの予算への反映について パブリックコメントの評価と見直しについて 決算の総括と評価、事業計画への反映の仕組みについて</p> <p>2 地域福祉計画について 「地域福祉計画」策定へ向けての体制について 地域コミュニティの活性化の視点について 障害者計画や子育て支援計画などの各個別計画を横断する視点について 社会福祉協議会の地域福祉活動計画との一体的策定について 地域福祉を市民みんなで考える機会に</p>	<p>市長 企画部長</p> <p>市長 福祉保健部長</p>
11	玉村正夫	<p>1 農業問題について ・ 減反と米価安定について ・ 自給率の低い作物への市独自の支援策について ・ 耕作放棄地対策について</p> <p>2 学校教育問題について ・ 「全国学力テスト」への対応について ・ 学校2学期制の導入について ・ 少人数学級少人数授業について</p> <p>3 公契約問題について ・ 「公契約」への市長の認識 ・ 入札・契約制度検討委員会について ・ 入札等に関する条例の制定、基本指針の策定について</p>	<p>市長 産業経済部長</p> <p>市長 教育長</p> <p>市長 企画部長</p>
12	細川かをり	<p>1 今後の越前市について ・ 市を取り巻く状況 ・ 自治体構造と政策システム ・ 支所活用 ・ 周辺部定住化策は。</p> <p>2 教育方針について ・ 食育について ・ 地域との連携、協働 ・ 学校環境整備について ・ 学校規模の適正化について</p> <p>3 協働のまちづくりについて ・ ガイドラインの位置づけ・意識改革 ・ 事業所との協働 ・ 市民が主役とは。</p>	<p>市長 企画部長</p> <p>教育長</p> <p>総務部長 市民生活部長</p>

順位	通 告 者	発 言 の 項 目	答弁を求める者
13	中西眞三	<p>1 中心市街地活性化について 認定を受けてどの様なまちづくりを計画しているのか。 具体的なハード面の整備計画は。(先導プロジェクトについて) 中心市街地の少子化、高齢者対策は。 商業地域等に係る固定資産税、都市計画税の減額措置を。 松並木、町用水の一部再生を。 歴史的通り名の復活を。 都市計画道路 武生駅前線の整備を。 現庁舎の耐震補強を。 まちづくりセンターの機能強化を。</p>	<p>市長 総務部長 福祉保健部長 建設部長</p>
14	上山直行	<p>1 教育行政について 食の教育・食育について 就学前教育について 子ども達の健全育成のための行政担当・対応の一本化について</p> <p>2 越前交通安全計画について 高齢者対策 街頭監視活動 自転車利用環境整備</p>	<p>市長 教育長</p> <p>市長</p>